

2013年5月9日

各位

小田急電鉄株式会社

小田急小田原線「豪徳寺駅」シャッター開扉遅れについて

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：山木 利満）では、2013年5月9日（木）小田急小田原線「豪徳寺駅」においてシャッターの開扉が遅れ、15名のお客さまが上り始発列車にご乗車いただけないという事態が発生いたしました。

ご利用のお客さまには、大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

なお、詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時 2013年5月9日（木） 午前4時40分～4時49分までの間
2. 発生場所 小田急小田原線 豪徳寺駅
（所在：東京都世田谷区豪徳寺1-43-4）
3. 影響 上り始発列車にご乗車できなかったお客さま15名
（該当列車：豪徳寺駅 午前4時49分発 各停新宿行き（経堂始発））
4. 発生状況 (1)通常、豪徳寺駅のシャッターは、隣接する経堂駅からの遠隔制御により、午前4時40分までに開扉いたします。遠隔制御システムに不具合があったため、駅シャッターを所定の時間までに開くことができませんでした。
(2)午前4時49分に、豪徳寺駅係員がシャッターを手動で開扉いたしましたが、15名のお客さまが上り始発列車にご乗車いただけませんでした。
5. 発生原因 遠隔制御システムの不具合のため
6. 再発防止策 (1)遠隔制御システムの更新・改修時には、確実な検証を行い不具合を発生させないようにいたします。
(2)遠隔制御システムに不具合があった場合には係員による対応を実施していますが、今回間にあわなかったことを受け、対応時間を含めて見直しを実施していきます。

以上